



磨こう 輝かせよう 最高学年うらいく
～121人の宝石を～

江戸川区立小岩第四中学校
第15号
令和7年11月4日発行

期末考査に向けて

今週の金曜日は立冬で、暦の上ではもう冬になります。そしていよいよ、来週は期末考査です。テスト勉強は計画的に順調に進めることができたでしょうか。提出物は全て期限内に出すことができるでしょうか。進路面談の期間では、午後の時間を有効的に使い「今まで一番勉強している」という人がたくさんいたはずだと思います。

この期末考査は受験本番前最後の、そして最も大切な定期考査です。泣いても笑っても、これで受験に関する成績が決まります。「いつになったら真剣に勉強するの?」などと周りの人に言われないように、自分の限界まで追い込んで勉強してみましょう。きっと、成果が現れるはずです。

提出物についても、これまで何度もその大切さを話してきました。提出する意識は高くなっていると思いますが、もう一度確認しておきましょう。

☆試験日程と提出物☆

| | | |
|--------------|----|--------------------------|
| 11/12 (水) | 社会 | 公民の完全学習、社会A ノート、社会B ファイル |
| | 数学 | ワーク |
| | 保育 | ノート |
| 11/13 (木) | 国語 | 単元別漢字、国語の学習 |
| | 美術 | 美術のまなざし |
| | 技家 | (提出物なし) |
| 11/14 (金) | 英語 | 英語のパートナー、3年間の総整理問題集 |
| | 理科 | ドリルパーク課題 |
| | 音楽 | (未提出のものがあれば提出) |



保護者の皆様へ

先日の進路面談へのご協力ありがとうございました。面談が今後の進路決定に生かされるためにも、各ご家庭での話し合いを継続して行ってください。ご不明な点などがある場合は、学校までお問い合わせください。

次の三者面談（全体として行う面談は最終回となります）は、12月2日（火）～8日（月）までの日程で実施いたします。今週、三者面談の日程の通知を配布させていただきますので、日程希望について11月21日（金）までにFormsにて送信をお願いいたします。

この面談で、私立高校の推薦・併願優遇についての最終確認を行い、12月15日（月）から始まる中学校と高校の間で行う「入試相談」にもっていくことになります。入試相談後に変更することはできませんので、面談までに生徒本人と保護者の方針が一致しているようにしておいてください。また、都立高校の推薦入試についても最終確認をいたします。よろしくお願ひします。

提出物

★以下の2つの書類等についてご協力よろしくお願いします。

- ①三者面談日程希望調整(本日配布、11/16(日)までにFormsより送信)
- ②第3回進路希望調査(11/7(金)配布、11/21(金)までに提出)

<進路情報> ※詳細や予約等は各校のホームページでご確認ください。

★都立高校

- ・城東高校・・・11/15(土)学校説明会、11/29(土)個別相談会
- ・小岩高校・・・11/15(土)学校説明会・個別相談会
- ・紅葉側高校・・・11/22(土)、12/25(木)、1/9(金)学校説明会
- ・上野高校・・・12/6(土)学校説明会
- ・本所高校・・・11/15(土)学校説明会
- ・南葛飾高校・・・11/15(土)、12/6(土)学校説明会
- ・葛飾野高校・・・11/15(土)、12/13(土)学校説明会
- ・江戸川高校・・・11/29(土)学校説明会
- ・日本橋高校・・・11/22(土)、12/6(土)学校説明会
- ・篠崎高校・・・11/8(土)、12/6(土)学校説明会
- ・一橋高校・・・11/9(日)、12/7(日)学校説明会
- ・葛飾総合高校・・・11/8(土)学校説明会
- ・葛飾商業高校・・・11/15(土)、12/13(土)学校説明会



★私立高校

- ・関東第一高校・・・11/8(土)、15(土)、22(土)、29(土)学校説明会
- ・共栄学園高校・・・11/9(日)、23(日)、12/6(土)個別相談会
- ・昭和第一高校・・・11/15(土)、22(土)、29(土)学校説明会・個別相談会
- ・修徳高校・・・11/8(土)、15(土)、22(土)、29(土)学校説明会
- ・中央学院大学中央高校・・・11/22(土)、29(土)学校説明会
- ・正則学園高校・・・11/15(土)、16(日)、22(土)、29(日)個別相談会
- ・岩倉高校・・・11/15(土)、12/6(土)学校説明会・個別相談会
- ・正則高校・・・11/15(土)、16(日)、22(土)、24(月)、29(土)学校説明会
- ・錦城学園高校・・・11/15(土)、22(土)、29(土)、12/7(日)学校説明会

※私立高校の単願(推薦)、併願優遇を受験する際は学校説明会(個別相談会)への参加が必須です。

もちろん都立高校の説明会にも必ず参加し、行き方などを調べておきましょう。

★今後の予定★

- 11月 5日(水) 短縮時程、⑤カット (区中研)
- 11月 6日(木) 短縮時程、専門委員会
- 11月 7日(金) 中央委員会
- 11月 10日(月) 生徒会朝礼、質問教室
- 11月 12日(水) 期末考査(社会、数学、保健体育)
- 11月 13日(木) 期末考査(国語、美術、技家)
- 11月 14日(金) 期末考査(英語、理科、音楽)、芸術鑑賞教室
- 11月 17日(月) 朝礼、①受験写真撮影・調査書記載事項作成、②～⑥領域診断テスト
- 11月 19日(水) 職員会議
- 11月 20日(木) 避難訓練
- 11月 23日(日) 勤労感謝の日、ESAT-J(スピーキングテスト)
- 11月 24日(月) 振替休日
- 11月 26日(水) 研究授業(⑤カット)
- 11月 28日(金) 仮内申提示
- 12月 1日(月) 朝礼、⑤⑥カット
- 12月 2日(火)～8日(月) 三者面談
- 12月 9日(火) ⑤⑥カット
- 12月 10日(水) 職員会議



<「四中祭を終えて」の作文より(一部抜粋)>

「絶対勝とう」。そんな言葉をかけ合う。学年練習で1組にアドバンテージがあることを理解し、自信がついていた。本番が始まって照明が消え、途端に緊張が体を支配する。水を飲み、気を紛らわせる。4組、3組の合唱は記憶にあるが、3組が終わって移動してからは記憶が途切れ途切れになっている。2組の合唱を舞台横で聞いていて、「虹」の完成度もとても高かった。しかしそれよりも自分がミスをしないかや声が裏返ったりしないかという不安が頭を駆け巡っていた。

そして、入場。壇上へ行くとスポットライトで観客が見えなくなり、よくできているなと思ったことを覚えている。実行委員の紹介がとても面白く、クラスの絆を再確認できた。それ以降はあまり覚えていない。とにかく合っている音程で、できるだけ声を出そうとした。

初めての最優秀賞。嬉しいという感情と思い出以外に何か必要だろうか。改めて、3年1組でよかった。楽しく、嬉しかった。残り半年もないが、今までの経験と今回の新たな絆があれば何だってできる。ありがとう。

(1組)

私は初めて指揮者を務めました。不安もあったのですが、この3年2組でできる限り全力を尽くそうと思いました。練習でも2組全員が本気で取り組み、意見や考え方があつつかってしまうこともあったけど、少しでも良くしようと明るくしてくれた仲間には感謝しかないです。本番では歌いだしの「ははなる」が過去最高に綺麗で、最後まで安心して指揮をすることができました。結果は最優秀賞を取れませんでしたが、閉会式で1組が歌っているのを見ながら、2組や他のクラスが全員で1組の歌に乗ってあげたりしているのを見て、本当に心の底から2組で、そしてこの学年で良かったと思いました。

(2組)

私は四中祭実行委員として、クラスがどうしたら最優秀賞を取れるかを考えました。クラスをまとめるのは難しいこともあったのですが、日に日に練習を積み重ねていくうちに1人1人が声かけをして私の話も聞いてくれるようになりました。本番当日はみんな緊張していたけど、朝の練習で組んだ円陣は感動しました。そして、入場した後、指揮者台に立った時に手首に書いた「笑顔」をみんなに見せました。そしたらみんなが練習の時の何百倍の最高の笑顔をしてくれました。課題曲も自由曲も最高の歌を体育館中に響かせることができたと思います。最優秀賞は取れなかったけど、指揮者賞を取ることができて嬉しかったです。クラスに戻って教室で歌った「ヒカリ」は最高な思い出で、私の宝物になりました。

(3組)

私は実行委員の仕事は今年は一番やりがいを感じました。吹奏楽部のときに照明の仕事でスポットライトを回していたら、回していた部分が取れてしまい焦りました。伊藤弘樹先生や大嶋先生に直していただき、本当に安心しました。4組としては最優秀賞を取ることはできなかったけど、この学年のみんながより一層大好きになりました。

(4組)

有志合唱では常にレベルの高い練習ができた、自分も仲間も毎日上達していくことができました。オーディションがあり、たくさん練習したことでの男声二部合唱のメンバーになることができました。11人という少ない人数で歌うことになり驚きましたが、少ない練習でも1回1回の練習を大切にして、自分に自信がつくまで頑張りました。

黒法被隊ではこの四中祭が最後の発表ということで気持ちが入り、毎回の練習を全力で取り組みました。運動会などでは後ろの列での演舞だったけど、四中祭では前になることができ嬉しかったです。この黒法被隊は友情を高め合える最高の場所だと思います。本番でも手を遠くまで伸ばしたり、喉が枯れるくらい声を出しました。有志合唱も黒法被隊、もちろんクラスの合唱も、最高のメンバーとこの四中祭を経験できてよかったです。そして、誕生日だった自分を祝ってくれたクラスの仲間にも感謝したいです。

(1組)

ある日、家で合唱コンクールについて考えていて、「音楽について正解」とは何なのか、その悩みを抱えたままピアノの練習に取り組みました。そして当日。クラスの1人も欠けずに参加できることが嬉しかったです。演奏していた時の記憶はほとんどないけど、ただ「楽しかった」、「この時が終わってほしくない」という気持ちは鮮明に覚えています。最優秀賞がとれなくて教室で悔しがっている仲間を見て、「本気で取り組んだこと」が正解なのではと思いました。2組のみんなと奏でた音楽は一生の思い出です。そして感謝しかないです。

(2組)

四中祭を終えて、協力することの大切さを実感しました。まずは一人一人の小さな努力が大きな結果に繋がるところです。私はソプラノのパートリーダーとして良い点や悪い点などを言い合い、互いに高め合うような練習をしてきました。結果として一体感のある合唱になったと思います。また、忖度をしそうないことも大切だと感じました。どうしても一部分だけ上手くいかないところがあったのに本番当日を迎ってしまいました。けど、本番当日の朝の練習で勇気を出して伝えたところ、笑顔で「頑張るね」と答えてくれました。本番は問題の場所を上手く歌えたと思います。何事も勇気を出して伝えてみることが大切だと思いました。

(3組)

当日までの合唱練習について、今年は練習期間が短く焦っていて、最初は音程が合わなかったりなど、練習が上手くいかないこともありました。それでもパート練習を繰り返すなどをして、課題を解決していくことができました。また、自由曲の『信じる』は難しい曲だけど頑張ろうと、クラスの仲間が話してくれたことも嬉しかったです。午後の発表の中では、吹奏楽部として一番印象に残る演奏をすることができました。本番までの練習でも部活内の上下関係などで悩むこともありましたが、本番では学校全体で盛り上がるような演奏ができたと思います。今回は中学校生活で最後の四中祭でしたが、今までより本気で取り組むことができたので、これからの中学校生活にも生かしていこうと思います。

(4組)